

金沢大学 理工研究域 機械工学系 教員公募

1. 公募人員 准教授 1名
2. 勤務形態 常勤, 任期なし
3. 所 属 理工研究域 機械工学系
<https://www.se.kanazawa-u.ac.jp/mechanic/>
4. 専門分野 数学(解析系)
着任後は『創発数理工学グループ』に所属
5. 教育担当 理工学域 機械工学類, フロンティア工学類
大学院自然科学研究科博士前期課程 機械科学専攻
大学院自然科学研究科博士後期課程 機械科学専攻
6. 担当科目 大学初年次の共通教育における数学科目(微分積分学, 線形代数学等), 工学専門教育における数学科目(微分方程式, 複素解析, ベクトル解析, フーリエ解析, 確率・統計等)及び, 上記専門分野に関する大学院の授業(英語による授業を担当して頂く場合があります)。
7. 給 与 年俸制が適用されます。
8. 応募資格 着任時に博士の学位を有する研究者。工学における数学教育に理解があり, 機械工学類の学生の卒業研究と機械科学専攻の大学院生の指導ができる方。博士の学位取得が見込みの場合, その時期を明記すること。
日本語と英語による十分なコミュニケーション能力を備えていること。
9. 着任時期 2024年4月1日以降の出来るだけ早い時期。
10. 提出書類 (1) 履歴書(写真添付, 現住所, 連絡先[電話番号, メールアドレス], 学歴, 職歴, 所属学会, 賞罰等)。
(2) 研究業績(査読付原著論文, 国際会議プロシーディングス, 著書, 解説, 特許等に分類し, 共著者名, 発表機関, 巻(号), 最初と最後のページ, 著者, 発表年月等を記載すること)。
(3) 学会および社会における活動。
(4) 科研費, 受託研究, 共同研究, 寄附金などの外部資金の獲得状況。
(5) 教育・研究に対する抱負(A4用紙, 1000字程度)。
(6) これまでの研究活動および教育活動とその状況(A4用紙, 1000字程度)。
(7) 応募者に関して意見を伺える方(1名)の氏名, 所属, 連絡先(電話番号およびメールアドレス)。
(8) 主要論文の別刷(5編程度)。
上記項目(1)~(8)について, A4判のPDFファイルを作成してください(様式任意)。
また, (1)~(7)のPDFファイルを1つのPDFファイルに結合してください。
11. 応募締切 2023年12月15日(金) 必着

12. 選考方法 第一次選考 書類審査

第二次審査 第一次選考合格者を対象とした面接（プレゼンテーション、英語での模擬授業等。旅費は自己負担となります。なお、COVID-19の影響により、オンラインの面接を実施する場合があります）。

13. 応募書類の提出 応募書類は PDF 形式で1つのZIP ファイルにまとめた上で、電子メールにて提出してください。提出先は以下の通りです。

金沢大学理工研究域機械工学系 系長 木綿隆弘

E-mail: kikaimath@staff.kanazawa-u.ac.jp

※メールのタイトルに「数学系教員公募書類（応募者氏名）」とし、添付ファイルとして提出してください。ファイル名は応募者氏名としてください。

※一度のメールの容量は最大 10MB です。メールが複数になる場合はその旨を伝えてください。

※メール受信後、受取連絡をします。24 時間以内に受取連絡がない場合は受付が完了していません。再度提出をお願いします。

※応募書類は選考終了後に廃棄します。

14. 問合せ先 〒920-1192 石川県金沢市角間町

金沢大学理工研究域機械工学系 教授 門上晃久

電話: (076) 264-6439 メール: kadokami@se.kanazawa-u.ac.jp

15. その他

(1) 応募書類は返却しません。なお、応募に関する個人情報は、本件の選考以外の目的には一切使用しません。

(2) 就業規則に関する規程については、下記 URL をご覧ください。

<https://www.kanazawa-u.ac.jp/university/administration/regulation/rules>

(3) 金沢大学では、教員の英語による教授能力の向上と、英語による開講科目の増設等を前提とした英語教育に取り組んでいます。下記 URL をご覧ください。

<https://sgu.adm.kanazawa-u.ac.jp/kusgu/project.html>

(4) 金沢大学では、ダイバーシティ研究教育環境の整備を推進しています。詳しくは下記 URL をご覧ください。

<https://ipdi.w3.kanazawa-u.ac.jp/>

(5) 男女共同参画社会基本法の趣旨に則り、理工研究域では女性研究者の積極的な応募を歓迎します。

(6) 適任者がいない場合、採用を見送ることがあります。